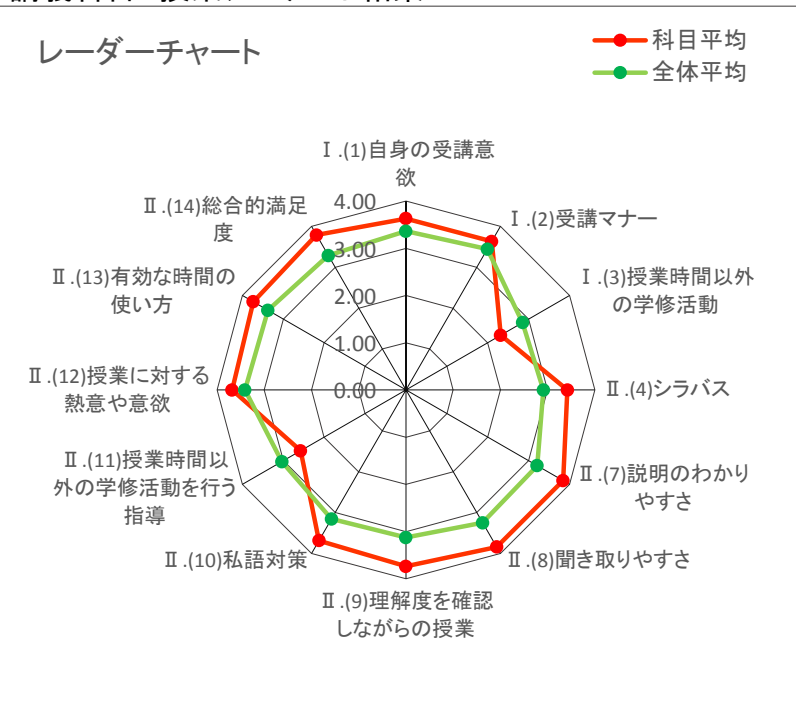
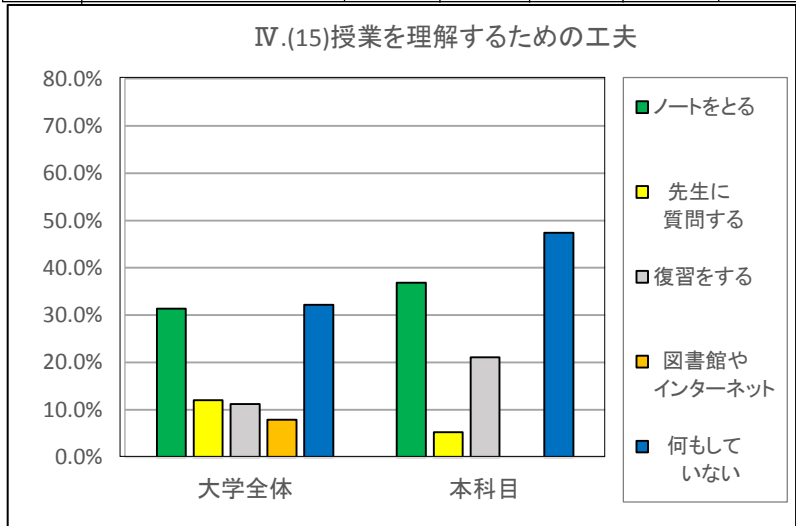


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	36.8%	5.3%	21.1%	0.0%	47.4%



	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.63	3.36
	I.(2)	3.63	3.45
	I.(3)	2.32	2.86
受講内容・方法	II.(4)	3.42	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.84	3.21
	II.(8)	3.84	3.25
	II.(9)	3.74	3.13
	II.(10)	3.68	3.16
	II.(11)	2.58	3.04
	II.(12)	3.68	3.41
	II.(13)	3.74	3.37
	満足度	II.(14)	3.79

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.19	3.22
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	3.57	3.18
総合的満足度 III.(14)	3.79	3.29

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	42302
科目名	コーチング論
教員名	

①授業計画の達成度について
 1回目の授業において、この授業を履修するに当たってシラバスを読んだかを確認したところ、ほとんどの受講生が読んでいなかったため、シラバスの内容を中心に説明をする。そして説明したとおりの授業計画が実行できた。達成度についても、成績の通り、8割程度は達成できたと評価する。

②授業の進め方について
 毎授業の最初に、前回授業の復習を5~10分行い、それからその日の授業に入るようにした。また、その日の授業についても、切りのいいところで理解を確かめなら進めた。留学生が受講生の半数いたので、板書の漢字などが雑にならないように留意した。読みづらいなどの問題はなかったようである。また、私語も少なく、静穏な授業環境をつくることできた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 座席指定をするやプリントに記入させるなど、これまで改善してきたことが功を奏し、静穏な授業環境づくりや受講生の授業に取り組む姿勢などがよくなっていると評価できる。